



養徳寺だより

養徳寺 〒915-0824 福井県越前市武生柳町 4-33
TEL 0778-22-3889 FAX 0778-22-3859
shoujiyoukai@yahoo.co.jp

第70号

<行事案内>

墓詣法要	夏季永代経
八月十一日(金) 法話 里見淳英師	七月八日(土)
午前十時	午前十時

●ホームページも、ぜひご覧ください。
「養徳寺だより」も見てください。

養徳寺 検索

ただ念仏のみぞまこと

正覚寺住職 里見淳英師



親鸞聖人の言葉には一語一語に計り知れない重みがあります。言葉で表現できないことを限界まで言葉で表現しようとしたのでしよう。無意味な言葉がなくまた単なる知識の集積でもありません。苦悩の人生において真実の依り処となるのが「南無阿彌陀仏」の名号(みよぼう)であることであきらかにされました。親鸞聖人の著(あらわ)されたお聖教の一語一語に、終始一貫しているのは「ただ念仏のみが真実」だということです。極めてシンプルな教えなのですが、これほど信ずることが難しい教えもないでしょう。

「ただ念仏のみが真実」といわれても、「そうでした」となかなか素直(すなお)に頷(うなず)くことは、できないのではないのでしょうか。私たち人間社会のありようはすべてが虚(むな)しく偽(いつわ)しく偽(いつわ)りであり、真実(まこと)といえるものはなにひとつありません。そのなかでただ念仏だけが真実なのです。

千代鶴国光の墓を考える



越前市史編さん委員会委員長 真柄甚松

明治七年の「府県別物産表」に武生での鎌の生産は全第一位、包丁は全国二位であり、武生の打ち刃物生産の隆盛を知ることができる。江戸時代の中頃から越前鎌の名が知られるようになる。その元祖(もと)について歴史的裏付けが必要となる。しかし、確たる記録はなく口伝や伝承が頼りとなるが、幕末から遡ること数百年前のこと、当然ながら諸説区々であった。

大正六年発行の『武生郷友会誌』三十九号に、源豊宗執筆の小論「刀匠千代鶴」がある。筆者は『越前人物誌』等を検証し、「千代鶴国安は正和三年(一三一四)山城生。応永三年(一三九六)府中で死去八十二歳。祖父山城来国行。父国行第三子国歳。国行の娘婿に国俊。その弟子に国安。千代鶴(藤原姓、初め光忠後千代鶴丸)は十八才で父死去。国安に弟子入りし、師の名を継ぎ「国安」を名乗り、越前に来たこと越前来た」と結論付けた。

三田村(大鍛冶屋)吉三郎は明治前半に養徳寺に「千代鶴国光の墓」を建立した。



墓石背面には「喜翁祐慶居士八通称千代鶴国光ト称シ正和三年頃此地ニ来リ自家用水ヲ見テ是利器ノ焼入ニ切ナル名水ナリ故ニ自家ノ養子トナリ片刃鎌ヲ製出ス広ク農家ノ便ヲ得ル依而世々当地ノ産品ナリ爰ヲ觀レハ千代鶴国光ハ片刃鎌ノ元祖ナリ嗚呼仰クベシ信スベシ」と刻んである。昭和七年発行の『若越墓碑めぐり』には「国光の墓」を「刀匠千代鶴国安墓」とし、法名を「喜翁祐慶居士」と「国光」は「国安」として紹介している。

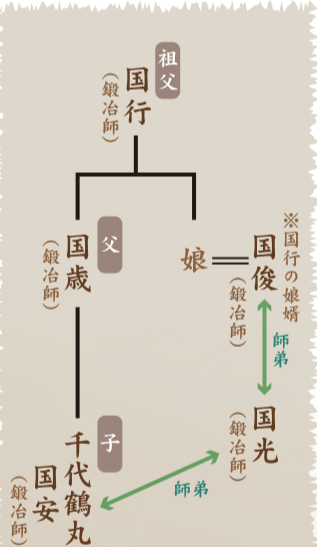
「親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 慶讃法要」 団体にて参拝 板垣康子



五月十六日(火)京都西本願寺にて、親鸞聖人がこの世にお生まれになり、浄土真宗のみ教えをお開きなされたことを慶び、お讃える法要です。全国から五期三十日間・午前と午後の座を設けて行われ、福井地区難川組三班からは、「養徳寺」から十名、越前町高佐地区「発願寺」、越前市広瀬町から「教善寺」・「光徳寺」、バスにて団体参拝が行われました。

午前中は「京都国立博物館」にて『親鸞聖人生涯と名宝』特別展、一生に一度見る事が出来るかどうか? 国宝「阿彌陀経註」、親鸞聖人の絵伝/伝絵、国宝「教行信証(坂東本)」直筆等々を見る事が出来ました。その後、西本願寺敷地内を観た後、一時より御影堂にて各地から約千人の方が並んで入堂し着席しました。挨拶・記念布教(門主様より)、二時より慶讃法要が行われました。以下、私たち念仏者として「領解文」の一部をお伝えし報告に代えさせていただきます。

「み教えを依りどころに生きる者となり、少しづつ執われの心を離れます。生かされていることに感謝してむさぼりいかに流さず、穏やかな顔と優しい言葉、喜びも悲しみも分かち合い、日々精一杯つとめます。」 合掌



行事報告

- 3月5日 経を習つ
- 3月21日 春季彼岸永代経
- 5月4日 住職の結婚式



5月16日 西本願寺慶讃法要参拝

◆門徒俳壇◆ 盆参り家系偈ぶか 法名碑 小林幸只

朝倉氏の栄華を偲ぶ 片谷崇雄

六月十一日(日)は清浄会の親睦会でした。朝八時、四名が自家用車で二乗谷朝倉氏遺跡博物館へ向かいました。入館料は七〇〇円ですが、七〇歳以上は半額でした。間違えて電子決済で購入した人は変更ができませんでしたので注意が必要です。入館して、ガイドさん付きの団体さんの後に付こうとしたのですが、「有料です(遠慮下さい)」と言われました。(笑)

遺構展示室石敷は川底の跡かと思いましたが、人の往来に使われたようので認識するまで時間がかかりました。また見つかった何万枚の一部の古銭が展示され、焼け落ちる前に隠匿したものでろうと書かれていて当時の栄華が偲ばれました。



朝倉館原寸再現は檜造りの豪華な造りで、又、戦国時代の出土品は見応えがありました。1時間半位の見学で、小雨の中、唐門、復原町並みを車窓から眺めつつラフォーゼ河和田へ向かいました。午後からは、三人を加えてバーベキューです。時折激しい雨が降り、高所から見下ろす河和田の煙雨の田園風景に癒やされながらのビールは美味しかったです。毎回、幹事様には大変な準備をして頂きまして、有り難く思っております。

仏事のイロハ「念珠」

念珠は主に、仏前で礼拝するときに用いる法具です。念珠は大切な法具ですから、投げたり畳や床の上に直接置いたりせず、いねいに取り扱ってください。念珠を身につけることは、門徒の大事なたしなみのひとつです。家族の一人ひとりがかたがた念珠をもちましょ。



〈念珠の持ち方〉
合掌のときは両手にかけて、心ざを下げたら親指でかくおさえます。合掌しないときは、左手にもちます。〈浄土真宗 必携 み教えと歩む〉

笑いは生きるパワーです

- なあ息子 孫の言葉は 日本語か
- 誤送金 待てと暮せど 来ぬわが家
- 戒名に キラキラネーム 欲しい父
- 黙食と 思っていたら 寝てた祖父
- ご飯粒 付いているから 食べたはず

らおせし

★清浄会へ森谷祐一郎さんが入会されました。
越前市松森町
(有)マルセイ住宅産業
【趣味】ソフトボール・釣り

- ★初参式 秋季彼岸永代経の時に初参式を執行予定ですので常時受付を致します。お子様、お孫様のご参加をお待ちしております。
- ★仏花販売 七月八日の夏季永代経に予約受付いたします。同日、包丁の研ぎ直し(10日要)、刃物販売を行います。

責任総代 小林幸只 鯖江市糺町 44-28

和ろうそく製造・香・沈香・線香 小川竹風堂 OGAWA 越前市元町 1-6 ☎ 0778 (22) 3192

仏壇・仏具・おすす出し 北荘仏壇店 鯖江市深江町 10-4 ☎ 0778 (51) 4476

Ys home 株式会社 ワイズホームサービス 越前市三ツ口町 125-8 ☎ 0778 (43) 5002

東京海上日動代理店 (株)アシスト・タニグチ タニグチ保険事務所 越前市南 2-2-8 ☎ 0778 (22) 2713

LP ガス・灯油・給排水設備工事 株式会社 テクノ永谷 越前市国府 2丁目 12-7 ☎ 0778 (24) 1868

墓碑・建築用石材 有限会社 増谷石材本店 越前市武生柳町 6-2 ☎ 0778 (22) 1148

包丁・鎌・鍬・園芸用具・工具 刃物プラザミズカミ 水上仙助商店 越前市東千福町 7-4 ☎ 0778 (22) 1524